

FP まつもと通信

ちょっと得する「保険」や「年金」についての話題をお届けします。

ご挨拶

新年度になりました。
春は進学、進級の季節ですね。卒業、進学をしたご家庭もあると思います。おめでとうございます。

大学も今年度は対面授業を増やしていくなど徐々にではありますが元の学生生活を取り戻しつつあるようです。

まだまだ感染状況に一喜一憂する日が続きそうですが早く活動に制約がなくなることを期待したいですね。

卒業、進学をした場合、保険や保障額を見直した方がよいケースもありますので是非ご確認ください。



今月号のちょっと気になるお金のコラム

最近はyoutuberにあこがれる子どももいるようです。世界で最も稼いでいるyoutuberの年収は？

銀行、続々と手数料アップ

4月は新しく銀行口座を作る方もいるのではないのでしょうか？

今年から大手銀行では新規に口座開設をする場合、通帳発行手数料がかかったり、一定の条件を満たさない口座には口座維持手数料がかかったりするようになりました。

さらにコンビニのATMで引出しをする場合、特定の日を無料にする一方、それ以外の日は100円程度の値上げする銀行も出てきました。ATMについては大手銀行、ネット銀行、流通系銀行など様々なので使い方によって上手に選ぶことが大切です。

ネット銀行の中には、入金にも手数料がかかることもあるようです。もちろん金額や回数などの条件はありますが、入金してお金を払う、というのは少し驚きですね。

ご商売をされている方にとって切実なのは両替手数料ですね。両替の枚数によっても異なりますが、ある銀行の例では、500円を1円玉500枚に替えると400円の手数料がかかるようになります。

銀行選びも自分の使い方に合わせて上手に選ぶことがますます大切になりますね。



F P 松本相談センター
ファイナンシャルアドバイザー
媚山裕之

〒390-1702

長野県松本市梓川梓856-26

0263-76-1250

090-8741-7358

info@fp-matsumoto.com

<https://fp-matsumoto.com>



2012年から2015年までの3年間、社会保険労務士として「年金事務所における年金相談業務」に従事。そこで、数多くの“悲惨な老後の実態”を目の当たりにし、老後に向けた資産形成の必要性を痛感。国も勧める、“確定拠出年金”や“つみたてNISA”を活用した「長期・分散・つみたて投資」を真面目に、地道に推進。クイズやゲームを活用した『つみたて投資セミナー』は「わかりやすく、ためになる！」と多くの受講者からご支持をいただいております。

確定拠出年金加入者のための資産運用ガイド

積立投資の推移



N社バランスファンドのデータによる（コスト控除後）

	積立合計額	株式75%	株式50%	株式25%
2021年1末	470,000	554,110	536,378	516,916
2021年2末	480,000	583,655	555,861	527,162
2021年3末	490,000	604,827	572,977	539,229

株式や債券の特徴をよく理解して、様々なニュースや情報に惑わされず投資を長期継続することが成果に結びつきます。

	日経平均	NYダウ	ドル円
2月末	28,966.01	30,932.37	106.54
3月末	29,178.80	32,981.55	110.70
	0.73%	6.62%	

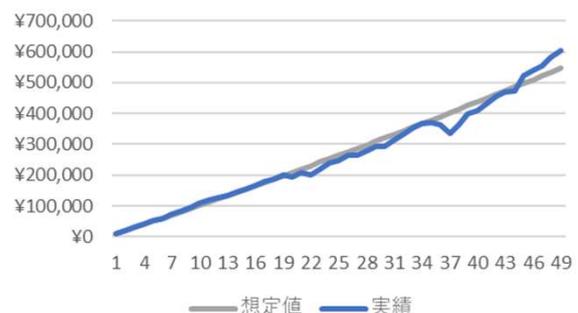
計画と比べてみる

2017年から始めた積立投資も4年が経過しました。積立総額49万円に対し、株式75%型は約60万円に、株式50%型は約57万円に、株式25%型は約53万円になりました。

右図は、5.5%で積立をした場合（グレー）と株式75%型の実績値（青）を重ねたグラフです（株式75%型の想定リターンは5~6%程度と計算できるので5.5%で計算しています）。

37か月目あたりで大きく落ち込んでいるのはコロナ暴落によるものです。株式市場は様々な出来事によって上にも下にも大きく動きますが、長期的には企業の価値に収れんしていくはずで

今後も青い線（実績値）はグレーの線（想定値）に沿うように動いていくと思います。大きく下回ることもあります。落ち着いて継続していくことが大切です。



当コラムは、商品選択の考え方、価格変動やニュースなどにどう対応するべきかについての一つの考え方をお伝えするもので、特定の運用商品、運営管理機関を推奨するものではありません。また、特定の商品の将来のパフォーマンスを約束するものでないことをご理解の上、ご覧ください。記載の情報（税制・社会保障制度・金融商品・マーケット・価格情報等）は発行日時点での情報に基づくもので将来は変更になることもあります。数値は公表されているデータに基づき当社にて計算・加工をしていますが、正確性を保証するものではありません。

確定拠出年金加入者のための資産運用ガイド

新年度になりあらたに積立を始める人、積立額の見直しを検討する人、もいるのではないのでしょうか？

でも投資信託などに詳しくない、説明資料を読んでもよくわからない、という人もいるかもしれませんね。

今月は商品選びのポイントを整理しました。前提は積立期間が10年程度以上としています。

① 株式ファンドを選ぶ

株式、債券、リート、など分類ごとに商品リストが表示されていると思います。

長期の積立投資の目的は、世界経済の成長＝世界の株式会社の成長、の成果を受取ることです。

株式は企業の成長の果実を最もダイレクトに享受できる一方、値動きが大きい、という特徴があります。そのためには、値動きを受入れ長く続けて大きな成果を得る、というスタンスが大切になります。

② 世界を丸ごと購入

「株式」欄の商品リストを見ると、日本株式、先進国株式、新興国株式、など地域ごとに商品を選べるようになっていると思います。

これからは新興国がよいのか、日本はどうなのかなど、どうしても各地域の今後の経済動向が気になりますね。

詳しくマーケットを見ることができるとはいいのですが、そこまで時間をかけられない人はどこがよいのか選ばずに世界すべての地域（＝世界中の株式会社）に投資しましょう。

こうすることで特定の地域の良し悪しではなく、世界全体の成長の成果を受取ることができます。また大きく外れることもなくなります。

③ 各地域の市場規模に応じた組み合わせ

選択肢の中に世界中を対象とする商品があればよいのですが、もしそれがなければ複数の地域を組み合わせることで自分で「世界中」を作ります。

日本株式、先進国株式、新興国株式、などを世界の市場規模と同じようになるように組み合わせます。現在の世界の株式市場の規模は以下ようになります（数字は概算）。



概ねこのような割合で商品を組み合わせましょう。選択肢に新興国がない場合には、その分を先進国と日本に（先進国多め）振り分ければよいでしょう。

すでに積立をしている人は今の割合が上記と大きく隔たりがないかどうか確認してみましょう。

④ インデックス型かアクティブ型か

商品リストにはインデックス型とアクティブ型という分類があります。

インデックス型は日経平均などの指数に連動するタイプ、アクティブ型はファンドマネージャーなどの投資の専門家が銘柄選択をするタイプのファンドです。

お気に入りのアクティブファンドがあったり、目利きに自信があればアクティブ型、そうでなければインデックス型を選択するのが無難です。

ちょっと気になるお金のコラム

最近youtuberが子供が将来なりたい職業に上がるようになりましたね。

年配の人から見るとピンとこないかもしれませんが、昨年12月にForbes誌が発表した2020年の高所得youtuberランキングをを見ると少し見方が変わるかもしれません（金額・数字はForbesを引用、1ドル109円で計算しています）。

<https://www.forbes.com/sites/maddieberg/2020/12/18/the-highest-paid-youtube-stars-of-2020/?sh=45d2195f6e50>

第5位：Markiplier (Mark Fischbach)
推定年収: 1950万ドル (約21.2億円)
再生回数: 31億回
登録者数：2780万人

youtubeで活動を始めて8年、主にゲーム実況をメインに投稿しているようです。

第4位：Rhett and Link
推定年収: 2000万ドル (約21.8億円)
再生回数：19億回
登録者数：4180万人

コメディのチャンネルを運営しています。
youtubeの広告収入のほかにファンクラブの運営による収入もあるようです。

第3位：Dude Perfect
推定年収: 2300万ドル (約25億円)
再生回数：27.7億回
登録者数：5750万人

こちらは5人組のコメディグループですね。
バスケットのトリックショットが人気のようです。

ヘッディングでバスケットのゴールを決めるギネスに挑戦したり、160メートルの高さのビルからゴールを決めるなど確かに見ていて飽きないかもしれません。

第2位：Mr. Beast (Jimmy Donaldson)
推定年収: 2400万ドル (約26.1億円)
再生回数：30億回
登録者数：4780万人

この人は子供のころからyoutuberになるのが夢だったようです。12歳から活動を始め試行錯誤を繰り返し地位を確立しています。

第1位：Ryan Kaji
推定年収: 2950万ドル (約32.1億円)
再生回数：122億回
登録者数：4780万人

1位は何と30億円越えです。しかも年齢は9歳。
チャンネルの運営・管理は両親が行い、本人は普通の公立小学校に通っているそうです。「ライアンズワールド」というチャンネルでおもちゃのレビューや家族でのチャレンジ、化学実験などを投稿しています。

ライアンズワールド日本語版
<https://www.youtube.com/channel/UCFFilQeXxJRg-7bKRNYbB8w>

122億回ということは日本人全員が年に100回づつ見ていることになります。桁違いですね。

